

D: どかんと
M: 儲けようよ♪



すずきDMライター通信



今月の「これはッ！」【何でもメールでポン♪】そんな時代に逆らって" 絵ハガキ" を出すと、続々と休眠客が戻ってきます。

今回も、「何でもメールでポン♪」

・・・そんな便利でお金のかからないインターネット全盛の時代に、あえて思いっきり手間がかかって、しかもお金もかかってしまう。・・・そんなとても面倒くさ〜いお話です。

平成28年12月号で、" 感謝の手書きハガキを出してみませんか?" そんなお話をしました。

今回は、面倒臭さがさらにパワーアップした、ハガキを使った、強力な上級編のお話になります。

しかし、地味で面倒臭い手間をかけた分、返ってくるものも大きいのです。・・・今日はそんなお話しです。

では始めます。

九州は熊本に、集客に悩むある洋食屋さんがありました。その洋食店の店主は、1年以上来店のないお客さんのリストを見て思案に暮れていました。

「このお客さん達にもう一度お店に来てもらうにはどうしたらいいのだろう?」

そこで、ある方法を実験してみたのです。

その実験とは、約200名の休眠状態のお客さんに毎月手書きの絵ハガキを出して見ることであったのです。

するとどうでしょうか?

絵ハガキを出し始めた月には19名の来店、その次の月には17名の来店、そのまた次の日には、21名の来店・・・と、休眠状態だったお客さんがお店に戻ってきたのです。

もちろん、そのお客さんはお連れさんも一緒に来店するので、毎月2〜3倍のお客さんが来店したことになるのです。お客さんに送ったのは、たった一枚の絵ハガキです。

では、その絵ハガキにはどんなことが書かれていたのでしょうか?

きっと多くの人が思い浮かべるのが、お店のキャンペーンの案内です。

「このハガキを持参した方には〇〇をサービス!」などの、お得な割引サービスなどのご案内です。

この洋食店の店主が絵ハガキに書いた事は、全く違います。

では、絵ハガキに何を書いたのかというと・・・

1例をあげると「おかげさまで今年で5周年を迎えることができました。"ありがとうございます" 相変わらずがんばっています」絵ハガキ表面の余白に書かれていたことはこれだけです。どこにも割引やサービスの案内は書かれていないのです。

実は、このノウハウは、九州にある絵ハガキの専門店「ホワイトベース」社様のノウハウです。

もちろん、「ホワイトベース」社様の持つ絵ハガキのノウハウは、今回ご紹介した飲食店に限りません。保険営業・土業・美容室・・・数多く色んな業種の成功事例をお持ちです。

なお、大阪で2017年5月・6月頃に『ハガキ実践セミナー』を予定しているそうです。

興味のある方は、ホワイトベースさんに問い合わせ見て下さい。

ホワイトベース社のURLは、<http://www.white-base.com/>あるいは、『ポストカード販売の専門店ホワイトベース』で検索してくださいね。

絵ハガキを見る度、あなたの事を思い出す!

捨てるのがもったいない。
ホワイトベース社の絵はがきはフォトフレームに入れて飾りたくなる絵はがきです。
だから、受け取った人が大切にしてくれるかも・・・



4月のちょっと変わった記念日 (今月は2つに絞ってみました。)

(私の独断で選んだ、ちょっと変わった記念日をご紹介します)

4月11日 ガッツポーズの日・・・へえそうなんだ。

1974 (昭和49) 年のこの日、ボクシングの世界ライト級タイトルマッチで、挑戦者のガッツ石松選手が逆転KO勝ちした。このときの喜びのポーズが、「ガッツポーズ」と呼ばれ、広まっていったことから生まれた記念日。

4月13日 恵美子の日・・・奥様・彼女・愛人に恵美子さんがいたらプレゼントを!

日本全国の恵美子さんにエールを送る日として、その名前の代表格のタレント、上沼恵美子さんの誕生日 (1955年4月13日) にちなんでこの記念日を制定したのは読売テレビ放送株式会社。

すぐに役立つ366日記念日事典 創元社刊より引用しました。
(この本、掲載記念日数は、なんと1646日! もあるのです。)
雑談ネタにお困りの際に、是非、ご活用ください。

編集後記

「絵ハガキを見るたび、あなたの事を思い出す」・・・あれ、どこかで聞いたような? お気づきですか? 気づいたあなたはアクション映画が好きの方!

そうです。メル・ギブソン主演の映画『マッドマックス』で、暴走族のリーダーが田舎の村で、村人の胸倉をつかんで言ったセリフです。

『ザ、ナイトライダー。夜空を見るたび、奴の事を思い出せ!』から、ちょっとアレンジしました。主演のメル・ギブソンは、映画界を代表する名俳優の1人。

この映画は1979年の映画です。もうそんな昔になったのですね。懐かしいですね。私は、こんなことを、けっこう覚えているのです。(もっと他に大切な事あるだろう!)

発行者: 鈴木DMライター事務所 代表 鈴木光治

〒553-0003

大阪市福島区福島4-6-2

吉川産業ビル 206号

電話 (携帯): 080-2434-5395

メール: info@kyoukan-copy.com

URL: http://kyoukan-copy.com

